



板橋の町家ほっこり

京都老人福祉協会の理念



CONTENTS

- **特集** 京都老人福祉協会が行っているSDGsプロジェクト！
- 板橋の町家ほっこり 共生型の障がい者サービスははじめました
- うづらこども園の宿泊保育
- 配食サービスの取り組み 「グルメフェア」
- 決算報告書



特集

京都老人福祉協会が 行なっているSDGsプロジェクト!



皆さん、「SDGs」という言葉をテレビやネットで聞いたことはありませんか?

「SDGs」とは2015年に国連が掲げた、国際的に2030年までに達成すべき17の持続可能な開発目標を指します。

目標では貧困、環境、ジェンダー問題、教育、雇用など多岐にわたる課題に対し、先進国・発展途上国の区別なく全世界で取り組むべき内容とされています。

京都老人福祉協会は社会的責任を果たすため、このたび高齢分野、児童分野、障がい支援分野、経営分野と法人内の各分野で活躍する職員複数名でSDGsプロジェクトを立ち上げました!

対面やオンライン通話などで定期的な会議を行い、そこで出た意見をまとめ、「誰もが働きやすい職場づくり」「健康・福祉」「働き甲斐」「教育」の視点で目標を選定しました。

そして、法人の理念である「尊厳」「信頼」「共同」「先駆」を基にしたSDGsを宣言しました。

1つ目に、責任ある行動として、当法人が伏見区内の高齢者、障がい者、子どもの総合福祉拠点となり、安心して暮らし続けられる地域社会の実現を継続して行うこと。例としては定期巡回や各分野での福祉サービスの展開、子ども食堂の開催などをこれまでも定期的に行なっています。

2つ目に、ワークライフバランスとして、外国の方や障がいのある方の雇用の促進、職員の各種資格取得支援や研修制度の導入を行なっています。また、コロナ禍以降は在宅ワークの導入などで柔軟な働き方の実現を目指しています。

3つ目に、パートナーシップとして業種や分野を超え、各自治体、企業、関係機関と連携しながら、地域の多様なニーズに対応できるように、地域での課題を考える地域ケア会議の実施や、ご家族様、地域の方々が交流できる場の提供、「京老マルシェ」の開催、地域に向けた移動販売「くるまるしえ」などを行なっています。

こうした活動を継続的にを行い、これからも伏見区に住む多くの人に親しみと信頼を得られるような社会福祉法人を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



板橋の町家
ほっこり

共生型の障がい者サービス はじめました

令和7年度より、板橋の町家ほっこりでは高齢者サービスの小規模多機能フロアにて、共生型として障がい者サービス（生活介護「通い」、短期入所「宿泊」）を運営しております。80-50問題（※親が80歳、ご本人が50歳程度になられた時の今後の生活課題）の先行的施策として、ご本人が“自分の事は自分でできる”、“誰かの為に何かができる”をコンセプトに、経験値を積んでいただき、自立支援のサポートをさせていただきます。

例えば、自分の洗濯物を自分で畳むことができ、他者（高齢者）の分も手伝い感謝される等、自己効力感の向上を目指し、親の居ない環境で宿泊してみる等の経験にて“できる”を増やしていただくことを目的としています。高齢者事業と障がい者事業の共生、包摂的なコミュニティにて、ミスマッチが起ころぬよう事前の聞き取りやアセスメント等、最大限配慮しております。

併設しているサービス付き高齢者向け住宅『さくらハウス板橋』におきましても、障がいのある方の受け入れを行っております。24時間のオンコール対応、生活相談等を行っており、外部サービス（デイサービスやヘルパー等）の利用も可能です。



タオル畳みの様子 ～お互いさまケア～



ラーメン巡りの様子



職員とお話する様子

板橋の町家ほっこの建屋理念としている『地域共生をカタチにした町家』を実現するために、地域の高齢の方、児童、障がいのある方、働いている方、いない方、健康な方、支援を必要とされている方へも、分け隔てなく、医療・福祉分野の垣根を越えた関わりと、町づくりに貢献していく所存です。今後とも板橋の町家ほっこの事業展開を温かく見守っていただけると幸いです。

（板橋の町家ほっこり 生駒）



うづらこども園の 宿泊保育

うづらこども園は保育理念である「土・水・太陽そして緑とのふれあいを下に『原体験』の大切さを学びの柱とし、様々な体験を通して生きる力、豊かな心、健やかな育ちを育む」を大切にしております。今回は年間行事の中の一つ、宿泊保育をクローズアップしていきたいと思います！

園生活の中で、年長児クラスのみどりぐみになると子どもたちにも親しみのある八瀬野外保育センターに1泊2日の宿泊保育に行きます。自然に囲まれた中で友だちと協力しながらたくさんの楽しい経験をしていきます

まずは、山の中を子どもたちが散策し、ヒントを頼りに宝探しを行います。すると施設内にある魔女の家に辿り着き、魔女からプレゼントをもらえるというドキドキわくわくするイベントです。

今年は夜ご飯に、カレー作りにも挑戦しました。野菜を切るときは、野菜をおさえる手を“ねこの

手”の形と意識し、手伝ってもらいながらゆっくり切っていきます。煮込んだカレーに子どもたちがリクエストしたトッピングをのせ、バイキング形式で盛り付けると完成。自分たちで作ったカレーはいつもよりもおいしく感じられ、「これ、〇〇ちゃんが切ったじゃがいも！」などと可愛らしい会話が聞かれました。

そして夜はお待ちかね、キャンプファイヤーです。火を囲んでゲームやダンスを楽しんだあと、子どもたちが事前に作ったキャンドルに火を灯します。息を吹きかけて消えた火は、心の中にそっと灯り、優しい心と頑張る力になってほしいという願いを込めて、当園では「勇気の炎」と呼んでいます。みんなで息を合わせて吹きかけ、感動的なものとなりました。

たくさんの友だちと一緒に過ごす初めての宿泊保育。この経験は子どもたちを一回りも二回りも大きく成長させるかけがえのないものとなっていきます。



配食サービスの取り組み

「グルメフェア」

グルメフェア・・・旅の楽しみといえば、その場所の景色や気候、雰囲気を感じたりとさまざまですが、“食事”という方も多いのではないのでしょうか。旅先で味わう食事は何にも代えがたい魅力ではありますが、なかなか旅行にいけない…

そんな方々にきっちんさくらから全国や世界の名物グルメをお届けし、お家で旅気分を味わっていただこうとグルメフェアを開催しています。今回は4～9月の間に提供した中から、お弁当の内容をご紹介しますと思います。



フレンチフェア

5月



- ご飯
- 白身魚のムニエル
～マスタードソース～
- ラタトゥイユ
- ヨーグルトテリーヌ風
- ※レシピあり
- マリネ
- ポトフ風スープ



大人のお子さまランチ

6月



- ご飯
- エビフライアソート
- ナポリタンスパゲティ
- セロリと新玉葱のマリネ
- スマイルポテト
- 果物（シードレス）
- コーンスープ

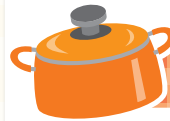


名古屋特集

7月



- ご飯
- 鶏の甘辛手羽先風
- ※レシピあり
- あんかけスパ
- みそ和え
- 冬瓜汁
- 小倉ミルクかん



山口県フェア

8月



- わかめご飯
- 瓦そば風
- 大平（筑前煮）
- 夏みかんゼリー

レシピ

鶏の甘辛手羽先風【4人分】

鶏もも肉 400g(手羽中 20本で作ってもOK!)
片栗粉 適量
油 適量

★さとう ★しょうゆ ★みりん ★酒 ★各大さじ2
※お好みで、ごま・生姜・にんにくを★に入れてもおいしいです。

作り方

- ①★の調味料を混ぜ合わせておく。
- ②鶏もも肉に片栗粉をまぶして、油をひいたフライパンで揚げ焼する。
- ③鶏もも肉に火が通ってから①を入れ、煮絡めたらできあがり♪

ヨーグルトテリーヌ風【カップ5個分】

ヨーグルト(無糖) 200g
牛乳 200g

★水 200g ★粉寒天 5g ★さとう 大さじ3～
※甘さはお好みで調節してください

作り方

- ①ヨーグルト、牛乳は冷蔵庫から出し混ぜ合わせておく。
- ②★を鍋に入れ、混ぜ合わせてから火にかける。
- ③鍋のまわりがふつふつしてきたら火を止める。
- ④③に①を少しずつ入れよく混ぜる。
- ⑤型に流し入れ、冷蔵庫で1時間ほど冷やし固めたらできあがり♪

お問い合わせ先 配食サービス TEL:075-645-7173

令和6年度決算報告書

社会福祉法人 京都老人福祉協会

貸借対照表
令和7年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	896,275,836	流動負債	923,135,630
固定資産	3,032,768,546	固定負債	1,119,840,514
基本財産	2,069,010,166	負債の部合計	2,042,976,144
その他の固定資産	963,758,380	純 資 産 の 部	
		基本金	218,250,000
		国庫補助金等特別積立金	492,073,379
		その他の積立金	34,250,000
		次期繰越活動増減差額	1,141,494,859
		(内当期活動増減差額)	-74,847,245
		純資産の部合計	1,886,068,238
資 産 の 部 合 計	3,929,044,382	負債及び純資産の部合計	3,929,044,382

事業活動計算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
人件費	2,966,732,662	介護保険事業収益	2,811,505,962
事業費	531,212,275	老人福祉事業収益	179,188,948
事務費	413,257,259	児童福祉事業収益	5,379,300
就労支援事業費用	59,252,898	保育事業収益	366,657,037
利用者負担軽減額	5,854,237	就労支援事業収益	5,204,070
減価償却費	143,378,038	障害福祉サービス等事業収益	284,800,623
国庫補助金等特別積立金取崩額	-52,537,774	医療事業収益	51,680,565
徴収不能額	28,434	その他の事業収益	260,915,845
		経常経費寄付金収益	102,300
サービス活動費用計	4,067,178,029	サービス活動収益計	3,965,434,650
借入金支払利息	15,277,264	借入金利息補助金収益	16,533
その他のサービス活動外費用	11,746,314	受取利息配当金収益	185,444
		その他のサービス活動外収益	53,717,746
サービス活動外費用計	27,023,578	サービス活動外収益計	53,919,723
固定資産除売却損・処分損	11	施設整備等補助金収益	3,023,000
国庫補助金等特別積立金取崩額 (除却等)		その他の特別収益	
国庫補助金等特別積立金積立額	3,023,000		
その他の特別損失		特別収益計	3,023,000
特別費用計	3,023,011	(当期活動増減差額)	-74,847,245
		前期繰越活動増減差額	1,220,592,104
その他の積立金積立額	4,250,000	基本金取崩額	0
次期繰越活動増減差額	1,141,494,859	その他の積立金取崩額	0
支 出 の 部 合 計	5,242,969,477	収 入 の 部 合 計	5,242,969,477

資金収支計算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	2,967,345,350	介護保険事業収入	2,811,505,962
事業費支出	531,212,275	老人福祉事業収入	179,188,948
事務費支出	413,257,259	児童福祉事業収入	5,379,300
就労支援事業支出	59,252,898	保育事業収入	366,657,037
利用者負担軽減額	5,854,237	就労支援事業収入	5,204,070
支払利息支出	15,277,264	障害福祉サービス等事業収入	284,800,623
その他の支出	11,745,505	医療事業収入	51,680,565
流動資産評価損等による資金減少額	28,434	その他の事業収入	260,915,845
		借入金利息補助金収入	16,533
		経常経費寄付金収入	102,300
		受取利息配当金収入	185,444
		その他の収入	53,717,746
事業活動支出計	4,003,973,222	事業活動収入計	4,019,354,373
設備資金借入金元金償還金支出	80,880,000	施設整備等補助金収入	3,023,000
固定資産取得支出	44,918,990	固定資産売却収入	
ファイナンス・リース債務の返済支出	10,105,920		
設備整備等支出計	135,904,910	施設整備等収入計	3,023,000
長期運営資金借入金元金償還支出	40,706,000	その他の活動による収入	12,974,943
積立資産支出	4,250,000	長期運営資金借入金収入	4,223,704
その他の活動による支出	12,454,641		
その他の活動支出計	57,410,641	その他の活動収入計	17,198,647
		(当期資金収支差額)	-157,712,753
当期末支払資金残高	262,213,734	前期末支払資金残高	419,926,487
支 出 の 部 合 計	4,459,502,507	収 入 の 部 合 計	4,459,502,507

令和7年6月22日の評議員会で承認されました。